

# 第3章

スポーツ推進の施策



## スポーツ推進の施策

### 1. 計画の基本的な考え方

#### (1) スポーツ推進の基本理念

「町田市スポーツ推進条例」に示す、町田市のスポーツ推進における基本理念は以下のとおりです。

- [1] スポーツ環境の整備及び魅力ある地域社会の形成
- [2] スポーツを通じた健康の保持及び増進に関する知識の向上
- [3] 市、市民等、ホームタウンチーム及びスポーツ関連団体による相互の信頼の下の連携、協力

#### (2) 本計画が目指す将来の姿

基本理念に基づき本計画が目指す将来の姿は、以下のとおりとします。

市民誰もがスポーツを楽しむことができ、  
スポーツを通じて様々な主体が連携して  
まちのにぎわいと魅力が生まれ、市民の愛着・誇りが高まります。



### (3) 4つの基本目標

第2章で整理したスポーツ推進の課題を基に、将来の姿の実現に向けて4つの基本目標を掲げます。

基本目標1は、市民の「スポーツへの参加機会の充実」とし、生活等の状況に応じていつでも、誰でもスポーツに参加できる機会を充実していきます。また、仲間づくりやいきがづくりなど、競技スポーツとは異なる視点で「スポーツに関心のない市民」にスポーツの参加機会も充実していきます。

基本目標2は、「スポーツに関わる人材と組織の充実」とし、レクリエーションスポーツ、競技スポーツ、障がい者スポーツなど、多様なニーズに応じて適切な指導を行うことができる人材の育成に取り組んでいきます。また、市民の多様なニーズに応じたプログラムの充実など、組織的に市民のスポーツ実施につなげる団体の支援も充実していきます。

基本目標3は、「スポーツ環境の充実」とし、市民が生活に身近な場所でスポーツに親しむことができるよう、「する」と「みる」視点からスポーツ環境の充実に取り組んでいきます。

基本目標4は、「スポーツを通じたまちづくり」とし、スポーツの魅力を活用して地域の活性化、まちの魅力向上に取り組みます。ターゲットを明確化し、市民に的確にスポーツ情報を提供していくとともに、市内外にスポーツイベント等の情報を発信し、まちの魅力としてPRしていきます。

### 将来の姿「スポーツで人とまちが一つになる」



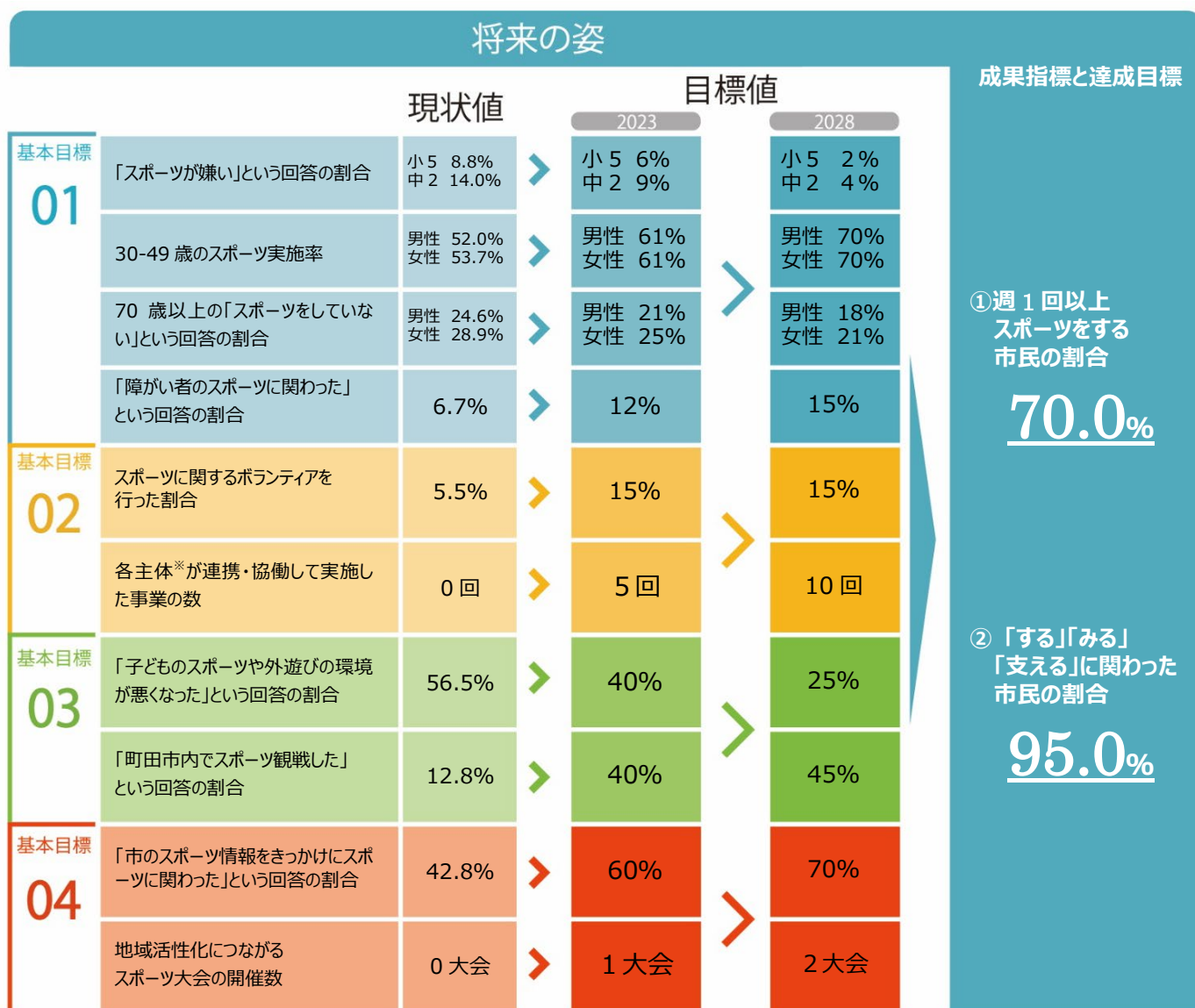
# 基本目標

## (4) 本計画の指標（数値目標）

計画の達成状況を把握することを目的として“将来の姿”に対応した、計画全体に関わる指標と4つの基本目標に対応した個別の指標を設定します。

個別の指標は、具体的な取組の成果と計画の目標の関連性を示す数値目標等（アウトプット指標）を設定しています。数値での評価がむずかしい項目については、評価の考え方を整理し、施策・事業の実施により発生する効果・成果を表す指標（アウトカム指標）を設定しています。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の国際大会を契機として、スポーツに関わる（する・みる・支える）市民を増やすとともに、開催後も市民のスポーツへの関心を継続していく視点で計画の指標を設定します。



※町田市でのスポーツ推進を担う主体と役割を P.30,31 で整理しています。

# 達成目標



## (5) 計画の体系

各基本目標の達成を目指して基本的な方向性を示す基本施策を掲げます。

### 将来の姿 「スポーツで人とまちが一つになる」

#### 基本目標 01 > スポーツへの参加機会の充実



基本施策 (1) 子どものスポーツ推進

基本施策 (2) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツ推進

基本施策 (3) 高齢者のスポーツ推進

基本施策 (4) 障がい者のスポーツ推進

#### 基本目標 02 > スポーツに関わる人材と組織の充実



基本施策 (1) スポーツを支える人材の育成

基本施策 (2) スポーツを支える団体の支援・育成

#### 基本目標 03 > スポーツ環境の充実



基本施策 (1) 「する」スポーツ環境の充実

基本施策 (2) 「みる」スポーツ環境の充実

#### 基本目標 04 > スポーツを通じたまちづくり



基本施策 (1) スポーツ情報の発信

基本施策 (2) スポーツを通じたシティプロモーション

## 2. スポーツ推進施策の展開

### (1) 施策展開の構成について

基本目標の達成にむけて、以下の構成で施策を展開していきます。

#### ① 基本目標

将来の姿の実現にむけて掲げる目標です。基本施策ごとに指標を設定し、進捗状況を把握・評価をしていきます。

#### ② 基本施策

基本目標を実現していくための取組とその方向性を示すものです。

#### ③ 推進施策

基本施策を具体的に推進していくための方向性を示し、また、個々の事業の目的となるものです。また、地域・社会の実情等に応じて、必要と判断された新たな事業は、推進施策が示す方向性に基づき本計画に位置づけ、実施していくものとします。

#### ④ 主な事業

推進施策を目的として位置づけ、市のスポーツを推進していくための個別の事業となります。

### (2) 施策の連携について

将来の姿の実現にむけた施策や事業は独立して行うものではなく、関連する分野や施策が横断的に関わり合い、スポーツ推進に携わる各主体が連携・協働することで、多様化するスポーツ推進の課題を解決していくものとします。

### (3) 各主体の役割

#### 市

市は、計画の推進主体の中核として、各主体との連携および協力を支え、町田市スポーツ推進条例の基本理念および本計画の目指すべき将来像「スポーツで人とまちが一つになる」の実現に向け計画を遂行します。

#### 町田市体育協会

市とスポーツ推進のビジョンを共有して市民のスポーツを推進していくことが期待されます。スポーツに関する情報発信や市民の誰もがスポーツに関わることのできるイベントの実施など、市民のスポーツ実施の場や機会提供が期待されます。

#### スポーツ推進委員

市のスポーツ推進の将来の姿の実現を目指し、市民の身近な立場で実技指導や事業の運営協力に取り組むとともに、市民やスポーツ団体のニーズを把握するなど、調整役・コーディネーターとして活動が期待されます。

#### 地域スポーツクラブ

多世代で多様な種目のスポーツを楽しめるスポーツ教室やイベントの開催を通して市民のスポーツ活動の拡充が期待されます。学校や地域との連携において中心的な役割となることが期待されます。

#### 指定管理者、スポーツ施設の管理・運営団体

市内のスポーツを支える団体や公共スポーツ施設などと連携し、市民がいつでもどこでも誰でも気軽に参加できるイベントの企画や充実したサービスを提供していくことが期待されます。





## ■ ホームタウンチーム

みるスポーツ人口の拡大、まちの魅力向上や活性化とともに、地域と連携した社会貢献活動等が期待されます。また、チーム・選手が活躍することで、市民に夢や感動を与え、まち全体のスポーツ気運の醸成につなげていくことが期待されます。

## ■ 学校、教育機関等

就学前の子どもの外遊びや児童・生徒の日常的な運動やスポーツの機会を提供し、子どもの体力・運動能力の向上を図るとともに、生涯を通してスポーツに親しむきっかけづくりが期待されます。

高等学校、大学においては、スポーツを通じた地域でのボランティアの機会の提供や学内の体育・スポーツ施設の開放など、地域に開かれた学校運営が期待されます。

## ■ 町内会・自治会、商店会等

市内各地域の特徴をふまえ、工夫をこらした、地域の住民が気軽に参加できるスポーツ大会やイベントの開催が期待されます。また、スポーツを通して地域住民のコミュニケーションを促進することで、地域のにぎわいづくりが期待されます。

## ■ 民間事業者

多様な市民のニーズを捉え、日常的にスポーツに親しむことのできる場や機会を提供することが期待されます。また、専門的なノウハウを活かし充実したサービスを提供していくことも期待されます。

## ■ 市民・ボランティア団体

市民の誰もが身近な地域で、自分にあった形で定期的・継続的にスポーツに親しむとともに、スポーツを通じて人と人、地域と地域の交流が生まれ、日々の生活が健康で活力に満ちたものになることが期待されます。



# 基本目標 01

## スポーツへの参加機会の充実

市民のだれもが、いつでも、どこでもスポーツに参加できるよう、生活状況等に応じて多様なアプローチによる施策を推進します。

スポーツに親しむきっかけを充実し、健康の保持・増進だけでなく、地域の中で多様な交流の場や機会を生み出していきます。

### 基本施策（1）子どものスポーツ推進

家庭、地域、学校等が連携・協働し、スポーツを好きになり、楽しむきっかけをつくとともに、体力・運動能力の向上に取り組みます。また、子どもにスポーツの楽しさや魅力を伝えるだけでなく、保護者に向けてもスポーツ情報を発信し、スポーツの参加機会を充実していきます。

#### 推進施策

- ・身体を動かすことに興味を持つきっかけづくり
- ・保護者へのスポーツ啓発
- ・子どもたちがスポーツを楽しめる場所の情報提供

主な事業	取組内容
「まちとも」と連携した放課後のスポーツ推進	スポーツ推進委員や地域スポーツクラブが「まちとも」で子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。
市内 10 地区のスポーツマップの作成・活用	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小学生に配布します。

### 基本施策（2）働き盛り世代・子育て世代のスポーツ推進

個々の状況に応じて健康の保持・増進など、スポーツを実施するきっかけづくりに取り組みます。また、従業員の健康管理や健康づくりに配慮した「健康経営」に取り組む企業と連携し、働き方や子どもの成長に伴う生活の変化に応じていつでも、どこでもスポーツを楽しむことができる環境の整備に取り組みます。

#### 推進施策

- ・事業所によるスポーツの取組の推進
- ・日常生活や子育て中のスポーツ啓発（意識して身体を動かすこと）

主な事業	取組内容
企業単位で行えるスポーツ情報・出前講座の提供	商工会議所を通じ、市内企業を対象として健康経営の必要性を啓発し、事業所によるスポーツ推進の取組みを支援します。
子どもの健診時のスポーツ啓発	子どもの健診時に、子育て中でも日常生活の中で行えるスポーツについて情報提供します。

### 基本施策（3）高齢者のスポーツ推進

予防医療や健康づくり、いきがいにつながるスポーツを推進していくとともに、スポーツを通じた地域の仲間づくりや子・孫等との多世代交流の機会をつくります。また、スポーツの魅力を発信し、「する」だけでなく、「みる」「支える」スポーツについても、興味関心を喚起する取組を充実していきます。

#### 推進施策

- ・スポーツを通じた地域参加のきっかけづくりと世代間交流の促進
- ・自主的に活動するグループへの新たな取組みの働きかけ

主な事業	取組内容
自主グループへのニュースポーツ啓発	スポーツ推進委員が高齢者の自主グループにニュースポーツを普及し、スポーツの面白さ、楽しさを伝えます。
温浴施設を活用した健康増進	室内プールに併設する温浴施設を活用し、スポーツ教室等を通じて地域の仲間づくりや多世代交流の機会を創出します。

### 基本施策（4）障がい者のスポーツ推進

障がいの有無に関わらずいつでも、どこでもスポーツを楽しむことができる環境を整備するとともに、魅力を発信し、障がい者スポーツの観戦・実施にむけた興味関心を喚起する取組を充実していきます。パラリンピックの開催等を契機として共生社会の実現を目指し、障がい者スポーツの普及啓発に取り組むとともに、障がいのある市民のスポーツ実施率向上にむけたニーズ等の把握に努めていきます。

#### 推進施策

- ・障がい者のスポーツ参加機会の提供
- ・パラリンピック開催を契機とした障がい者スポーツの普及啓発

主な事業	取組内容
スポーツ・レクリエーション教室等の開催	障がい者スポーツ大会や障がい者（児）スポーツ教室を開催し、スポーツを楽しめる環境を整えます。
小学生を対象とした障がい者スポーツ体験教室開催	市内の小中学校で、障がい者スポーツの体験教室キャラバンを行います。
大規模大会開催による障がい者スポーツの普及啓発	大規模な障がい者スポーツ大会を開催し、一流選手のプレーを間近で観戦できる環境を整えます。

# 基本目標 02

## スポーツに関わる 人材と組織の充実

市民の誰もが身近な場所でスポーツを楽しむきっかけをつくる人材と組織を支援します。

スポーツ関係団体をはじめ、町内会・自治会等とも組織間の情報共有や協働の取組を推進し、スポーツを支える人材と組織を充実させる取組を推進します。

### 基本施策（1）スポーツを支える人材の育成

競技面での指導力の向上に限らず、ボランティアへの参加促進や障がい者スポーツへの理解促進といった普及啓発の取組等を通して、スポーツを「支える」人材を育成していきます。

人材育成にあたっては、町田市近隣に位置する大学等の教育機関、市内の民間事業者、スポーツ関係団体のほか、町内会・自治会等とも連携し、地域に根差したスポーツ活動を支援していきます。

#### 推進施策

- ・大学連携を推進し、学生が地域で活動できる環境を整える
- ・スポーツ推進委員と地域との連携強化
- ・スポーツボランティアの活躍推進

主な事業	取組内容
大学・企業連携によるスポーツを支える人材の派遣	大学・企業連携により、子どもの遊びやスポーツ指導等、学生や民間企業が地域で活動する環境を整えます。
地域密着型スポーツ推進委員の育成	スポーツ推進委員が地域と連携し活動できるよう、市内 10 地区に均等に配置します。
まちだサポーターズの活動活発化	スポーツ祭東京 2013 を契機としたスポーツボランティア「まちだサポーターズ」が活躍できる環境を整え、活動参加者数を増やします。

## 基本施策（2）スポーツを支える団体の支援・育成

スポーツ関係団体だけでなく、町内会・自治会等主たる活動目的がスポーツではない団体との連携に取り組むとともに、団体間の情報共有、連携・協働の機会をつくり「スポーツで人とまちが一つになる」という将来の姿の実現を目指します。

### 推進施策

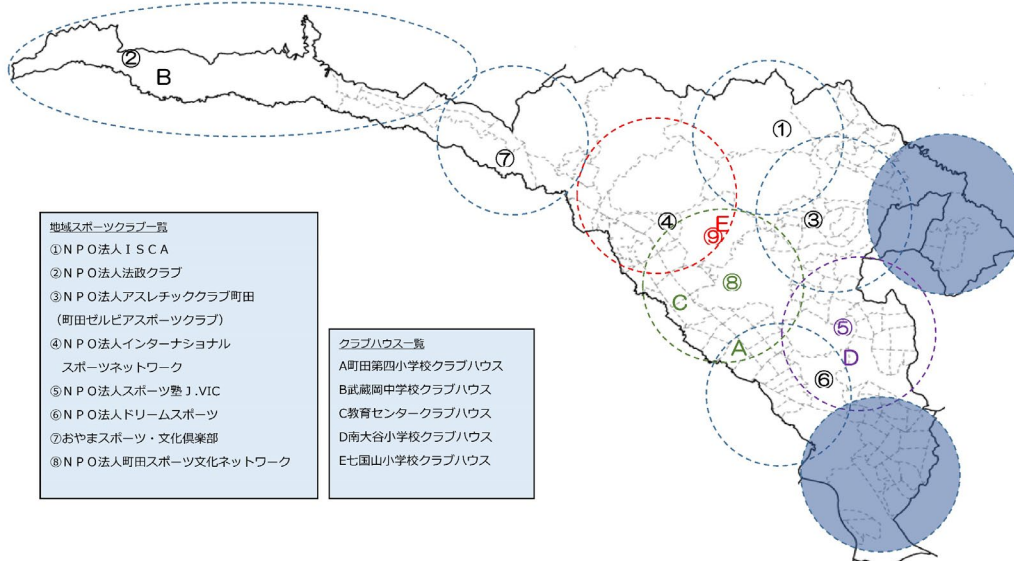
- ・スポーツを支える団体と市によるスポーツ推進のビジョンの共有
- ・スポーツを支える団体間の連携促進

主な事業	取組内容
地域スポーツクラブまちだモデルの確立	地域と連携した活動を行う地域スポーツクラブを「まちだモデル」として活動を支援し、地域スポーツクラブのまちだモデルを定着させます。
まちだサポーターズの組織化	まちだサポーターズを組織化し、スポーツイベントの運営に欠かせない存在に育成します。
町田市体育協会との連携強化	町田市体育協会主催イベントを市民に広報し、体育協会の活動にかかわる市民を増やします。

### コラム 地域スポーツクラブ

地域スポーツクラブとは、幅広い世代の方々が、地域の日常的なスポーツ活動や文化活動の場として地域の方自らが主体となり運営するスポーツクラブのことです。町田市では2019年3月時点で9つの地域スポーツクラブが活動しています。

町田市地域スポーツクラブ





# 基本目標 03

## スポーツ環境の充実

市民が生活に身近な場所でスポーツに親しむことができるよう、「する」と「みる」視点からスポーツ環境の充実に取り組んでいきます。「する」「みる」視点で市民の行動の変化を生み出すとともに、行動を継続したくなる環境の整備にも取り組みます。

### 基本施策（1）「する」スポーツ環境の充実

スポーツを実施できていない市民に対して、生活等の状況に応じて行動や意識を変える取組を行うとともに、公園等の公共施設を活用したり、やスポーツ広場等をより一層市民の誰もが利用しやすい環境として整備していくことで、地域のスポーツ環境を充実していきます。また、学校等と連携・協働し、子どもが安全かつ安心してスポーツを行うことができる場や機会を拡充していきます。

スポーツ関係団体のほか市内の学校等、民間事業者、町内会・自治会等との連携を拡大し、市民のスポーツ実施にむけ、多様なアプローチで取り組んでいきます。

#### 推進施策

- ・市民の身近なスポーツをする場の拡充  
※子どもにとっての放課後の「学校」や身近な公園など、スポーツ施設に分類されない「場」を含む。

主な事業	取組内容
「まちとも」と連携した子どものスポーツの場の充実・拡大	「まちとも」と連携し、子どもたちが最も身近な放課後の学校で安心・安全にスポーツを楽しめるようにします。
大学・企業連携によるスポーツ施設の市民利用拡大	大学・企業連携により、各団体が所有するスポーツ施設を市民が利用できるようにします。
スポーツ広場・学校跡地の位置づけの明確化	大規模なスポーツ広場は公のスポーツ施設として整備し、その他の施設は市民利用を拡大します。

## 基本施策（2）「みる」スポーツ環境の充実

ホームタウンチームや市内のスポーツ関係団体と協働してスポーツを直接観戦する楽しさを伝えるとともに、ホームタウンチームの試合をはじめとした市民が「みる」スポーツを楽しめる場づくりに取り組みます。

また、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等の国際大会におけるパブリックビューイングなど、「みる」スポーツをきっかけとして人が集まり交流する機会をつくることで、地域のにぎわいづくりにも取り組んでいきます。

### 推進施策

- ・市民のにぎわいの創出に繋がる施設整備
- ・ホームタウンチームが活動しやすい施設整備
- ・スポーツ観戦によるオール町田の一体感の創出

主な事業	取組内容
陸上競技場観客席増席によるにぎわいの創出	陸上競技場を 15,000 人収容のスタジアムに改修し、競技場の活用の幅を広げ、市民のにぎわいを創出します。
総合体育館大型映像装置整備による臨場感・一体感の創出	総合体育館に大型映像装置を整備し、スポーツの観戦環境の充実を図ります。
ホームタウンチームのホームゲーム開催周知連携強化	ホームタウンチームと連携し、市民の観戦招待を充実させていきます。
パブリックビューイングの実施	町田ゆかりのアスリートが国際大会や全国大会に出場する際にパブリックビューイングを実施し、オール町田の一体感を創出します。

# 基本目標 04

## スポーツを通じたまちづくり

スポーツの魅力を活用して地域の活性化、まちの魅力向上に取り組みます。ターゲットを明確化し、市民に的確にスポーツ情報を提供していくとともに、市内外にスポーツイベント等の情報を発信し、まちの魅力としてPRしていきます。

### 基本施策（1）スポーツ情報の発信

スポーツに親しむ機会や場所についての情報を、市民の生活等の状況に応じて適切な方法を工夫して、提供していきます。また、町内会・自治会等とも連携し、スポーツになじみの薄い人に対してスポーツの魅力伝えていきます。

スポーツ施設周辺の地域に対しては、イベント等の情報発信を強化し、スポーツ施設を拠点とした地域のにぎわい創出にも取り組みます。

#### 推進施策

- ・ターゲットに合わせた効果的な情報発信
- ・スポーツになじみの薄い市民に対する積極的な情報発信

主な事業	取組内容
(再掲) 市内 10 地区のスポーツマップの作成・活用	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小学生に配布します。
スポーツ以外の既存情報発信との連携	スポーツが主たる目的ではない団体と連携し、それらの団体のもつ情報発信ツールを活用することで、今までスポーツ情報が行き届かなかった層に対してスポーツ情報を効果的に届けます。

## 基本施策（2）スポーツを通じたシティプロモーション

スポーツ施設におけるにぎわい創出に取り組むとともに大会・イベント等をまちの魅力として市内外にPRしていきます。ホームタウンチームや市内のスポーツ関係団体、学校、民間事業者等と連携・協働し、スポーツに関心を持つ市民を増やしていくことで、シティプロモーションのコンテンツとしてスポーツを位置づけていきます。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の国際大会を通じたスポーツの気運やレガシーを継承し、まちの魅力向上に活かしていきます。

推進施策	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民全体のスポーツ気運の醸成</li> <li>・市外居住者のスポーツを通じた来訪の促進</li> <li>・国際大会事前キャンプ招致を通じた国際交流</li> </ul>	

主な事業	取組内容
関係団体と連携したイベント開催体制の強化	スポーツ団体、ボランティア組織、観光関係団体等が連携し、スポーツイベント開催時に必要な調整や手続きに係る事務をパッケージ化して、イベント開催を円滑に進めます。
ホームタウンチームと連携したPR活動	ホームタウンチームと連携し、スポーツ施設や駅周辺をチームカラーに装飾します。また、ホームタウンチームの地域活動を支援します。
ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ受け入れ	ラグビーワールドカップ2019公認キャンプ地、また、東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ地として、招致国との交流を推進します。

